		平月	成27年度行	<b>一政評価シー</b>	-ト【個表	】 平成 27 :	年 6 月 25 日
評	価対象事業			評価者    環			直地 由美子
環境-	・03 エネルキ	- 一計画推進事業 □		自治事務 法定受託事務	主管課	環境政策課	
総合計画 位置付		生活環境	生活環境		次代に向け	たエネルギー・環境対策の推進	
1 事第	業の目的						
対象 市民等							
3 事業費等基礎データ							
ゲータの	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年月			/ 備 考 ・各年3月31日
	世帯数	177,243人 80,676世帯	世帯数	177,4 80,36			(住民基本台帳)
	事業の対象者数	<u> </u>	事業の対象者数	Z.			
	当初予算(千円)	2,607	決算値(千円)	19,018			
運 営	国県支出金		国県支出金	11,134			
資	地方債		地方債	F00			
源	その他	2.607	その他	500 7,384		<del>                                     </del>	
状況	一般財源 人員配置数	2,607 2.0	人員配置数	2.0		<del>                                     </del>	<del>_</del>
	人件費(千円)	15,482	人件費(千円)	15,097		<del>                                     </del>	
事業 程費 営	総事業費(千円)	18,089	総事業費(千円)	34,115		/	
	市民1人当りの 経費(円)	102	市民1人当りの 経費(円)	192			
	対象者1人当り の経費(円)		対象者1人当り の経費(円)				
4 評価	<b>西結果</b>	※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。					
平成26年度事業実施 にあたっての課題		「鎌倉市省エネルギーの推進及び冉生可能エネルギー導入の促進に関する条例」に基づき、平成26年度中に「鎌倉市エネルギー実施計画」を策定する。県のグリーンニューディール基金の補助対象事業に選定されたことにより、平成26年度中に玉縄行政センターに太陽光発電設備等の設置工事を実施する。					
		「鎌倉市エネルギー実施計画」を平成27年3月に策定し、関係者等に配布した。県のグリーンニューディール基金の補助事業を活用し、玉縄行政センターに太陽光発電設備等を設置した。    解決   一部解決   未解決					
未解決の課題 新たな課題		「鎌倉市エネルギー実施計画」に基づく市のエネルギー施策の進捗状況を毎年把握・検証し、その結果を年次報告書としてまとめ、エネルギー施策の進行管理を行い、より充実した施策の展開へとつなげる。					
	古光串上业社		0 3				

## 2. ない 事美賀に削減余地はないか 効 率 性 関連・類似事業との統合はできないか 1. 統合できる 事業の実施に対する市民ニーズはあるか 9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない 妥 当 性 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか 9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない 今後も市が実施すべき事業か 9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある 事業の成果は得られているか 9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない 有 効 性 事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか 4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している 公 平 性 受益者負担は公正・公平か △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない △.負担未導入 △-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない 協 働 市民等と協働して事業を展開しているか △.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー □ a:事業内容を見直す □ 拡大 見 内直容し 事業内 □ b:事業内容は現状通りとする 縮小 類し 容の方 മ $\sigma$ □ c:事業を休止又は廃止する □ その他 向性 ■ d:他事業と統合し、本事業は廃止する 環境基本計画推進 事業へ統合 ■ A:予算規模を拡大する 予算規 事業内容·予 平成28年度は、県のグリーンニューディール基金の補助対象事業として笛田公園 □ B:予算規模は現状維持とする <mark>算規模の方向</mark> 管理棟への太陽光発電設備等の設置が予定されているため、当該工事費の計上 模の方 向性 性設定の理由が必要である。 □ C:予算規模を縮小する

省エネルギーの徹底と再生可能エネルギーの拡大は、世界規模で取り組むべきエネルギー施策であり、市としてもその責務を果たすた

総評

め、活発な施策の展開に努めたい。

## 〇 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値) 比較事項 団体名 鎌倉市 藤沢市 茅ヶ崎市 平塚市 小田原市 横須賀市 葉山町 逗子市 三浦市 他市実績 比較事項 平塚市 三浦市 団体名 鎌倉市 藤沢市 茅ヶ崎市 小田原市 横須賀市 葉山町 逗子市 他市実績 比較事項 団体名 鎌倉市 他市実績 当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方 ◎ 事業実施に係る指標 指標の % 指標の内容 市内の年間電力消費量の削減 備考 欱 当該指標を設定した理由 年次 H26 H27 H28 H29 H30 H31 鎌倉市エネルギー基本計画にお 目標値 -9.3 -9.4-9.5-9.6-9.7-9.9 いて省エネルギーの推進を図る 実績値 目安としているため 基準年度は平成22(2010)年度 達成率 指標の内容 市内の年間電力消費量に対する再生可能エネルギー等による発電量の割合 % 備考 当該指標を設定した理由 H29 年次 H26 H27 H28 H30 H31 目標値 2.2 3.5 4.8 6.1 7.4 8.7 鎌倉市エネルギー基本計画にお いて再生可能エネルギー等導入 実績値 の促進を図る目安としているため 基準年度は平成22(2010)年度 達成率 指標の内容 備考 当該指標を設定した理由 年次 H27 H28 H26 H29 H31 目標値

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方

指標の内容

指標の内容

当該指標を設定した理由

当該指標を設定した理由

## ● 事業に関する特記事項

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業

実績値達成率

年次

目標値 実績値 達成率

年次

目標値 実績値 達成率 H26

H26

H27

H27

H28

H28

■ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業

単

位

H30

H31

H29

H29

備考

備考